



2004 参議院選挙 公開アンケート：回答結果 (長野県)

[【携帯はこちら】](#) (*携帯版しおじり諏訪『地球村』HP内)

http://k.excite.co.jp/hp/u/siojirisuwa_tm/

[注]

※一部を抜粋しての引用、転載をしないでください。

※公開アンケートの内容は、2004. 6. 20までに集めたものです。

※公開アンケートは、公正中立的な立場で作成、実施されています。

※掲載順序は50音順となっております。

※候補者の方々の御回答についてできるだけ忠実にわかり易くするために

質問状のレイアウト・内容をそのまま使用しています。

※候補者の方々の御回答についても、一切の変更をしております。

ネットワーク『地球村』 投票へ行こう！キャンペーン実行委員会

公開アンケート結果を 投票に行こう！キャンペーン ページで公開中

<http://www.chikyumura.org/campaigns/election/2004sangiin/>

公開アンケート：回答結果 長野県

アンケート回答状況 (50音順)	
北沢 としみ (民主党)	回答済 (代理人回答)
堀 六平 (無所属)	回答済 (本人回答)
山口 のりひさ (共産党)	回答済 (代理人回答)
山口 わか子 (社民党)	回答済 (代理人回答)
若林 正俊 (自民党)	(無回答)

【1】 日本は地球温暖化の原因となる温暖化ガスを6%減らすことを目標としていますが、現在は逆に11%の増加になっております。このことについてどう思われますか。また、具体策をお書き添えください。

1. 6%を超えて、さらに減らすことを目指すべきである。
2. 6%減らすことを、達成すべきである。
3. 6%減らすことは、難しい。

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	2. 6%減らすことを、達成すべきである。
コメント	地球温暖化の進展を食い止めるために日本の果たす役割りは非常に大きい。化石燃料の使用抑制・効率化・省エネルギーのための技術開発の促進、環境税対策等の検討が重要である。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	3. 6%減らすことは、難しい。
コメント	人としてのモラルや企業モラルが不足している今なかなか目標達成はむずかしいと思う。併しやらねばならない。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	1. 6%を超えて、さらに減らすことを目指すべきである。
コメント	京都議定書にもとづく温暖化ガスの削減目標は、日本の世界にたいする約束です。政府と産業界との協定制度を導入して、地球環境分野でも企業の社会的責任をはたすべきです。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	2. 6%減らすことを、達成すべきである。
コメント	事業者に対して全体の削減目標や年次ごとの目標を定めさせるとともに、その計画と実施状況の公表、排出した温室効果ガスの排出量などを公表させる。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

【2】 ゴミ減量対策として最も優先的に取り組まれるものを、
1つお選びください。また、その理由をお書き添えください。

1. 焼却施設や埋め立て地を増やすなど、能力をアップする。
2. 消費者側へのリサイクルやゴミ有料化などの対策を強化する。
3. 生産者側への対策を含めたゴミを減らすシステムを作る。
4. その他（具体的な内容をコメントにお書き添えください）

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	3. 生産者側への対策を含めたゴミを減らすシステムを作る。
コメント	大量生産・大量消費・大量廃棄社会から、省資源型の循環社会への転換が必要である。環境負荷の少ない持続可能な社会を築くための税制措置・法的規制・デポジット制度の推進などが必要である。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	3. 生産者側への対策を含めたゴミを減らすシステムを作る。
コメント	ゴミをへらすと共に出たゴミを資源にかえる必要がある。すでにその技術もあるのですすめていきたい。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	3. 生産者側への対策を含めたゴミを減らすシステムを作る。
コメント	ゴミ処理をすべて、住民と税金の負担でまかなうやり方を改めて、ごみの発生をあらゆる商品・建築物などの設計・生産段階から削減するための「拡大生産者責任制度」を取り入れる。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	3. 生産者側への対策を含めたゴミを減らすシステムを作る。
コメント	リデュース・リユース・リサイクルの優先順位を明確にするとともに拡大生産者責任を導入し、排出者責任を徹底します。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

【3】 日本の穀物自給率は、30%前後を推移しています。
日本が取り組むべき対策を、1つお選びください。
また、具体策をお書き添えください。

1. 農業そのものを再活性化させる。
2. 農業の生産性を高める研究機関を活性化させる。
3. 輸入を含めて、安定供給が最優先であり、現状でよい。
4. その他（具体的な内容をコメントにお書き添えください）

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	1. 農業そのものを再活性化させる。
コメント	意欲ある担い手が安心と展望をもって農業に従事できるよう、新たに「直接支払い制度」を確立する。食の安心・安全を確保するため、地産地消や産直を促進するとともに、輸入食品の検査体制を強化する。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	1. 農業そのものを再活性化させる。
コメント	遊休荒廃地をなくし作付けることを含めて農地の活用を考えていく。これは出来ると思う。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	1. 農業そのものを再活性化させる。
コメント	国内農業の維持、安全な食料の確保のために、価格・所得保障を農業予算の主役にし、家族経営や共同事業をささえる。WTO交渉で、日本の米を自由化の対象から外す。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	1. 農業そのものを再活性化させる。
コメント	すべての生産者が農業を持続的に維持していけるよう「直接所得補償制度」を拡充します。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

【4】 年金問題が注目されていますが、どのようにお考えですか？
また、その理由をお書き添えください。

1. 成立した年金改正法をそのまま使用する。
2. 制度の一元化など改めてシステムそのものを根本から見直す。
3. その他（具体的な内容をコメントにお書き添えください）

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	2. 制度の一元化など改めてシステムそのものを根本から見直す。
コメント	政府与党が成立させた年金改正法は、当面の年金財政のつじつま合わせを行っただけであり、このままでは公的年金は破綻する。すべての年金を一元化し、「公平・透明・持続可能」な年金制度を確立する必要がある。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	2. 制度の一元化など改めてシステムそのものを根本から見直す。
コメント	今回はよくみえないところで決められている為に怒りを覚える。所得を考えながら見えるシステムを考えるべきである。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	3. その他（具体的な内容をコメントにお書き添えください）
コメント	選挙後の国会に「今度の国会で改悪された部分を廃止する法案」を提案します。改悪された法律の実施を中止して、だれもが納得する年金制度の議論をやりなおします。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	3. その他（具体的な内容をコメントにお書き添えください）
コメント	国民に負担を強いるだけの改悪。 年金制度への信頼をとりもどすため、国庫負担の即時1/2に引きあげるべき。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

【5】 新国連決議に伴って、イラクへの多国籍軍への自衛隊参加を日本政府が表明しました。これについてどうお考えですか？
また、その理由をお書き添えください。

1. 国連決議に基づいており、問題なし。
2. 現行の憲法に違反しており、問題あり。

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	（無選択）
コメント	国民への説明も国会での審議も全く行われないうまま決定したことは容認できない。法的根拠に疑義があり、参加の理由付けなどが従来の政府見解と異なったまま、なし崩しで決定してしまう政治姿勢は厳しく正す必要がある。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	2. 現行の憲法に違反しており、問題あり。
コメント	法律を整備して自衛隊をしっかりと位置づけて改めて考えるべき。首相といえども勝手な行動は問題だ。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	2. 現行の憲法に違反しており、問題あり。
コメント	イラクでは、お年寄り、女性、子どもなど罪のない人々が1万人以上殺されています。大儀のない戦争に荷担して、憲法を踏みにじって、国民にも、国会にもはからず勝手にアメリカに約束したことは許せません。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	2. 現行の憲法に違反しており、問題あり。
コメント	日本の憲法は、「国際紛争は平和的に解決する」ことを求めている。日本は、指揮権に入る入らないという議論の前に、多国籍軍には入れない。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

【6】 多国籍軍への参加という現状をふまえ、
現行の日本国憲法の第9条について、どうお考えですか？
また、その理由をお書き添えください。

1. 多国籍軍への参加という現状に合わせ、憲法を改訂すべき。
2. 多国籍軍への参加は憲法違反であり、政策を変更すべき。

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	（無選択）
コメント	第9条の平和主義は大切にすべきと考える。このたびの多国籍軍への参加は、アメリカ一辺倒の追従姿勢そのものの現われである。国連中心の国際支援を追及すべきと考える。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	2. 多国籍軍への参加は憲法違反であり、政策を変更すべき。
コメント	基本的に戦争は絶対に反対。現状はアメリカの下で「せんりょう軍」となっている。全く憲法に違反していると思う。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	2. 多国籍軍への参加は憲法違反であり、政策を変更すべき。
コメント	「戦争はしない。軍備はもたない」と決めた憲法9条は、国際的にも、「この精神をすべての国の基本法に」という呼びかけが広がっているように、21世紀の人類の宝です。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	2. 多国籍軍への参加は憲法違反であり、政策を変更すべき。
コメント	日本の憲法は、「国際紛争は平和的に解決する」ことを求めており、日本は、指揮権に入る入らないという議論の前に、多国籍軍には入れない。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

【7】 日本の国際貢献について、どの路線が一番だと思いますか？
また、その理由をお書き添えください。

1. 国連を中心とした国際貢献。
2. 米国主導の国際貢献。
3. 日本独自の国際貢献。

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	1. 国連を中心とした国際貢献。
コメント	生活資源と安全を世界に大きく依存する日本にとって、平和で安定した国際環境は不可欠である。国連を中心とした軍縮・地球環境・人権・貧困問題などへの取り組みに日本は積極的な役割を果たすべきである。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	1. 国連を中心とした国際貢献。
コメント	軍隊ありきではなく、企業なり人的貢献が可能と思う

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	3. 日本独自の国際貢献。
コメント	国際貢献は食料や医療、教育、衛生など多岐にわたるもので、軍事以外にやることはいくらでもあります。いま、国際紛争を話しあい平和的に解決しようという憲法9条の精神の普及こそ最大の国際貢献です。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	3. 日本独自の国際貢献。
コメント	日本は、武力によらない非軍事民生支援に限るべきである。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

【8】全国各地で市町村合併が話題になっておりますが、
どのようにお考えですか？
また、その理由もお書き添えください。

1. 市町村合併により、国や自治体の財政危機を乗り越えることが出来る。
2. 市町村合併は、国や自治体の財政危機とは関係ない。
3. その他

候補者名	北沢 としみ（民主党）
回答	（無選択）
コメント	市町村合併に当たっては、住民や市町村の自主性を尊重するとともに、合意形成過程を重視すべきである。合併のみを推進するのではなく、税源と権限の移譲を進める地方分権改革が必要である。

候補者名	堀 六平（無所属）
回答	1. 市町村合併により、国や自治体の財政危機を乗り越えることができる。
コメント	何故なら「のりこえなくてはならない」のだ。それには自主税源を確保出来る様に考えることで今からだったらまだ間にあうと考えるからだ。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
回答	3. その他
コメント	国による押しつけ合併は反対です。「住民の声が届きにくくなる」「住民サービスの低下」「周辺部はさびれる」「独自の歴史や文化が失われる」などデメリットが多い。

候補者名	山口 わか子（社民党）
回答	3. その他
コメント	国の市町村合併強要ともいえる推進は、国の赤字財政の地方へのつけ回しになる。地域が生きていく権利を保障すべき。

候補者名	若林 正俊（自民党）
回答	
コメント	

**【9】最後に未来を生きる子どもたちに、
あなたが一番伝えたいことをお聞かせください。**

候補者名	北沢 としみ（民主党）
コメント	社会人になった頃、日本戦没学生の手記「きけわだつみのこえ」を読んで大きな衝撃を受けました。未来を生きる子どもたちには、人間の命の尊厳、平和主義の大切さを伝えて生きたいと思う。

候補者名	堀 六平（無所属）
コメント	子供たちは国の宝です。 自然の中で遊ばせ温い家族の中で育てることが人間形成には最も大切なのです。いたずらに教育法や教師の質を論じる以前に、子供には「じょうそう」と「てつがく」を教えたいものです。子供達は必ず健全な人間に育つ筈です。農業の現場や自然の中でのびのび育てましょう。夢と希望と何より元気でいて欲しいものです。

候補者名	山口 のりひさ（共産党）
コメント	平和といのちを大切にしよう。

候補者名	山口 わか子（社民党）
コメント	「だれもが、どこでも、いつでも あたりまえに生きていくことができる社会は、誰かがつくってくれるのではなく、自分達がつくりあげていくもの」

候補者名	若林 正俊（自民党）
コメント	

ご協力ありがとうございました。

ネットワーク『地球村』 投票に行こう！キャンペーン実行委員